

大系線プロモーション事業について（同盟会実施事業）

1 目 的

大系線の魅力や、大系線を利用した謎解きイベント、着地型旅行商品、その他沿線地域の話題等を効果的に県内外へ発信し、沿線地域への誘客と、大系線利用者数の増加を目指す。

2 同盟会が主体となり取り組む事業／スケジュール

事 業	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
(1)特設サイト	7/19（金）OPEN ※新着情報、お知らせ等は随時更新								
(2)謎解きイベント	7/26（金）スタート ▶ 7/16（火） チラシ、ポスター 関係各所納品 ▶ 7/21（日） 交通広告媒体掲出開始								
(3)旅行商品造成	9～1月（予定） ▶ 8月中旬 発売開始予定								

(1)大系線特設サイト開設

大系線の「列車での移動価値」を訴求するプロモーションサイトとして、車での移動では味わえない大系線や沿線の魅力を映像等で伝え、大系線に乗車したからこそ楽しめること等をコンテンツとして発信する。

▶ サイト名：いとしの大系線 <https://oito-line-train.jp>

▶ 開設日 ：7月19日（金）



①大系線の情報発信

- ・ 大系線の基本情報
- ・ 沿線に係るトピックス（お知らせ等）
- ・ 観光地情報

②着地型旅行商品の紹介、参加誘導

③謎解きイベントの紹介、参加誘導

④告知（Web広告）：リスティング広告、SNS広告など



※PC サイトイメージ

(2)大糸線謎解きイベント

大糸線を舞台とした「謎解きゲーム」を開催し、大糸線利用者数の増加を図るとともに、大糸線沿線地域及び各駅の魅力を伝える。(列車に乗る必然性と話題性を発信)

▶ タイトル

大糸線謎解き - 9つの物語 -

<https://yodaka.info>



▶ 開催期間

7月26日(金)～10月31日(木)

○参加費 : 無料

○所要時間: 3～4時間

○キット配布場所

沿線の観光協会 ほか

○告知

- ・専用Webサイト制作、管理
- ・特設サイトとの連携
- ・駅広告
- ・ポスター、チラシ など



(3)着地型旅行商品

大糸線沿線の自然資源や観光資源などを活用した旅行プランを造成し、観光による大糸線の利用促進を図る。

▶ 販売時期: 8月中旬 発売開始予定

- ・大糸線を利用したくなる、又は、大糸線を利用することで参加が便利になる企画
- ・大糸線と連携した二次交通(タクシー、サイクル等)を活用
- ・特設サイトから、受注・手配・精算まで可能とする

○プラン行程1: 南小谷駅をハブとした商品企画

- ・北陸新幹線連携型
- ・えちごトキめき鉄道「雪月花」連携型

○プラン行程2: 穂高駅、信濃大町駅をハブとした商品企画

- ・安曇野アートラインを巡る旅

大糸線 特設サイト

▼ タイトル

いとしの大糸線



タイトルロゴ

▼ コンセプト

大糸線の**列車での移動価値**を訴求するためのプロモーションサイト

大糸線は、日本の原風景や100年余りの歴史から、懐かしさと情緒を感じさせることができ、多くの人から人気を集めるローカル線として、魅力が詰まっている路線です。

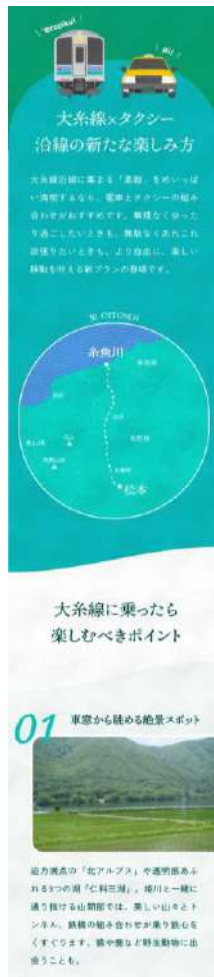
特設サイトでは、車の移動では味わえない大糸線の「列車での移動価値」を訴求するプロモーションサイトとして、写真や映像を用いて電車や沿線の魅力をビジュアルで伝え、大糸線に乗ったら楽しめること、知れることをコンテンツとして発信していきます。

この先も地域や観光客、鉄道ファンに愛され続ける路線として、多くの人が大糸線を利用してくれるようなサイト展開とツアー造成を行います。

▼ PCトップ デザインイメージ



▼ SP(スマートフォン) デザインイメージ



▼ SP(スマートフォン) デザインイメージ



▼ SP(スマートフォン) デザインイメージ

100年以上走り続ける
大糸線の魅力と見どころ

新潟県の糸魚川駅と長野県の松本駅を結ぶ「JR大糸線」は、北アルプスの東側から日本海へ注ぐ。この文章は仮でした。



松本

- 北松本
- 島内
- 島高松
- 梓橋
- 一日市場
- 中置

南豊科
豊科
柏矢町
穂高
有明
安曇追分
紐野
北紐野
信濃松川
安曇赤井
信濃常盤
南大町
信濃大町
北大町
信濃木崎
稲尾
海ノ口
栗場

ここには場所の名前が入ります



簡単な説明文が入ります簡単な説明文が入ります簡単な説明文が入ります

ここには場所の名前が入ります



簡単な説明文が入ります簡単な説明文が入ります簡単な説明文が入ります

ここには場所の名前が入ります



簡単な説明文が入ります簡単な説明文が入ります簡単な説明文が入ります

南神城
神城
飯森
白馬
信濃森上
白馬大池
千国
南小谷
中土
北小谷
平岩
小滝
根知
郷城大野
埴川
糸魚川

ここには場所の名前が入ります



簡単な説明文が入ります簡単な説明文が入ります簡単な説明文が入ります

ここには場所の名前が入ります



簡単な説明文が入ります簡単な説明文が入ります簡単な説明文が入ります

大糸線の
小ネタカード

ここに説明が入りますここに説明が入りますここに説明が入りますここに説明が入ります

大糸線の
小ネタが入る

大糸線の
小ネタが入る

大糸線の
小ネタが入る

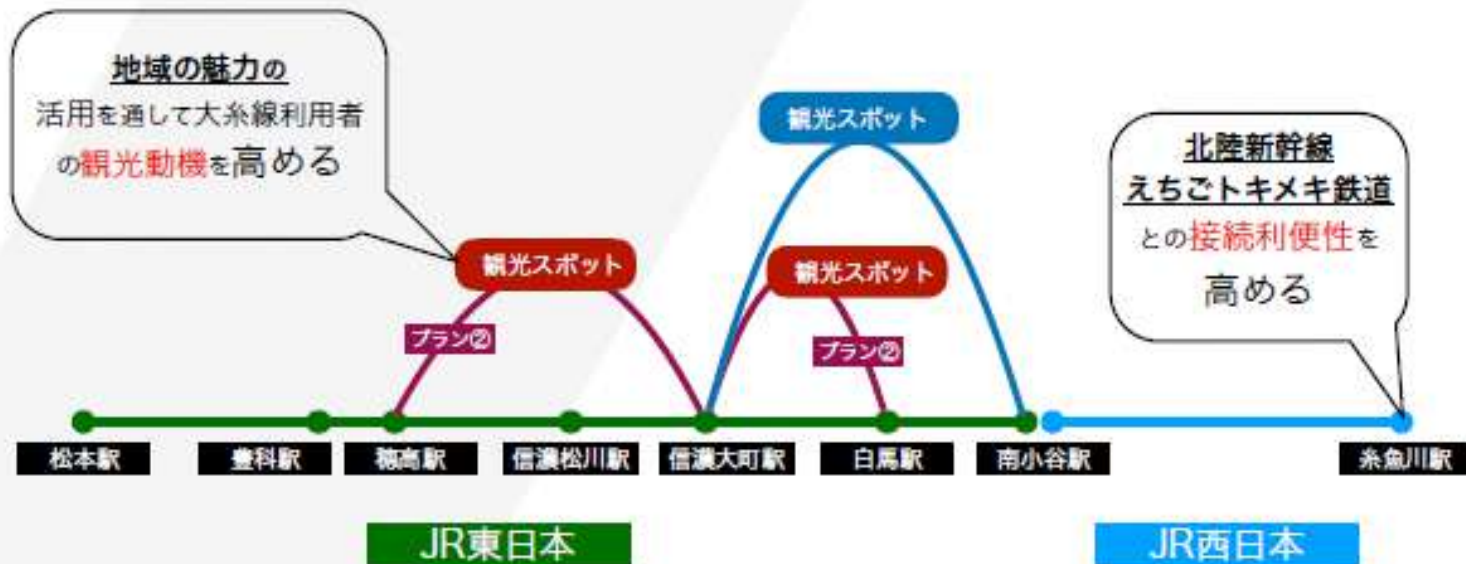
大糸線の
小ネタが入る

大糸線の
小ネタが入る

大糸線 着地型旅行商品

▼ 商品企画のねらい

- 大糸線の観光による利用促進を図る為の旅行企画を造成します。
- 貸切タクシーまたは貸切バスを利用する募集型企画旅行プランを造成します。
- 観光による大糸線の利用を促進した展開を目指します。
 - ① 南小谷駅・糸魚川駅をハブ利用可能とした旅行企画の造成
 - ② 信濃大町駅・穂高駅をハブ利用し大糸線沿線の魅力活用を促進し大糸線の価値を高める旅行企画の造成



▼ プラン行程 ① 南小谷駅をハブ利用可能とした商品企画の造成

えちごトキメキ鉄道「雪月花」連携型プラン ★ タクシープラン

南小谷駅
(16:20接続)



観光施設【約60分】

(16:50/18:00)



観光施設は以下施設を想定

- ・ ao LAKE SIDE CAFE → 白馬岩崎マウンテンリゾート
- ・ (小谷村内施設)

宿泊施設

(小谷村・白馬村・大町市)

OR

信濃大町駅

(18:10-19:00頃着)

■ えちごトキメキ鉄道「雪月花」運行情報

夏季通年便 7月～9月(土・日)

【運行ダイヤ】 上越妙高(10:54) → 二本木駅(11:11/11:41) → (直江津) → 市振(13:36/13:49) → 糸魚川(14:09)

【接続する大糸線】 糸魚川駅(15:13) ← 【大糸線】 → 南小谷駅(16:15)

北陸新幹線連携型プラン ★ タクシープラン

南小谷駅
(14:30接続)



観光施設【約120分】

(15:00/17:00)



観光施設は以下施設を想定

- ・ ao LAKE SIDE CAFE → 白馬岩崎マウンテンリゾート
- ・ (小谷村内施設)

宿泊施設

(小谷村・白馬村・大町市)

OR

信濃大町駅

(17:10-18:00頃着)

★ 糸魚川駅で弁当セットし弁当受取 等も検討したい

■ 北陸新幹線

【運行ダイヤ】 金沢(11:59) 糸魚川(10:58) → 糸魚川(12:49) / 長野(12:06) 糸魚川(10:33) → 糸魚川駅(12:46)

【接続する大糸線】 糸魚川駅(13:23) ← 【大糸線】 → 南小谷駅(14:25)

▼ プラン行程 ② 信濃大町駅、穂高駅をハブ利用し大糸線沿線の観光コンテンツの活用を促進する商品企画の造成

安曇野アートを巡る旅

[穂高駅 ～ 信濃大町駅 コース]

[信濃大町駅 ～ 白馬駅 コース]

穂高駅



美術館・博物館 3箇所



信濃大町駅

信濃大町駅

白馬駅

※穂高駅まで・信濃大町駅からの大糸線切符は各自購入

※美術館・博物館は「安曇野アートを巡る旅」加盟美術館・博物館から3箇所選択（予約時）

※美術館・博物館の入館料は各自現地支払い

安曇野アートを巡る旅加盟美術館・博物館

安曇野市：▶ 安曇野市豊科近代美術館 ▶ 田淵行男記念館 ▶ 安曇野高橋節郎記念美術館 ▶ 碓氷美術館
▶ 安曇野ジャンセン美術館 ▶ TRIAD HIDA-KAN ▶ 国営アルプスあずみの公園 堀金・穂高地区
▶ 絵本美術館&コテージ 森のおうち ▶ 安曇野ビンサンチ美術館 ▶ 安曇野山岳美術館
▶ 征矢野久 水彩館

池田町・松川村：▶ 安曇野ちひろ美術館 ▶ 北アルプス展望美術館

大町市：▶ 国営アルプスあずみの公園 大町・松川地区 ▶ 市立大町山岳博物館

白馬村：▶ 白馬三枝美術館 ▶ 菊池哲夫山岳フォトアートギャラリー

大糸線 周遊型謎解きイベント

与件の整理

謎解きイベントの与件

- ①謎解きを通して、大糸線の利用者を増やす。(大糸線に乗車する必然性の創出)
- ②選定された9駅で謎を出題し、各駅の魅力を伝える。
- ③ゲームの途中離脱を減らし、最後まで遊んでいただけるイベントにする。

イベント概要

開催場所 大糸線沿線42駅(松本駅～糸魚川駅)

開催期間 2024年7月26日(金)～10月31日(木)

価 格 無料

ターゲット 新潟、長野県内及び関西圏、首都圏の鉄道利用者

所要時間 謎解きゲームは3～4時間程度



ドラマチック謎解きゲーム×大系線

大系線謎解き -9つの物語-

▼ プロローグ

大系線の列車内には、忘れてしまった大切な思い出を振り返りたい人の前に現れるという不思議な本がある。その本には見る人によってそれぞれ違う暗号が書かれており、謎を解くと思い出が蘇るようです。

▼ 内容

9人の物語を1章(1駅)毎に見ていくストーリー設定

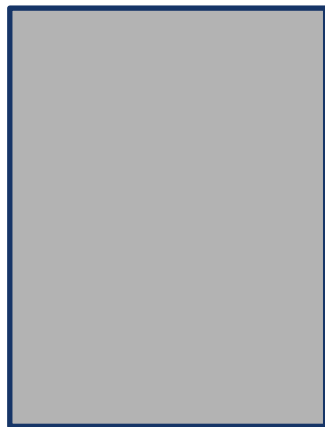
その9人については、参加者の年齢や性別に当てはまるような設定にし、誰もが体験している様なストーリーにすることによって没入感が増し、楽しさや感動が生まれる。

ゲームキットについて

冊子A



シール用紙



冊子B



ペグシル



透明ショッパー



サイズはB5



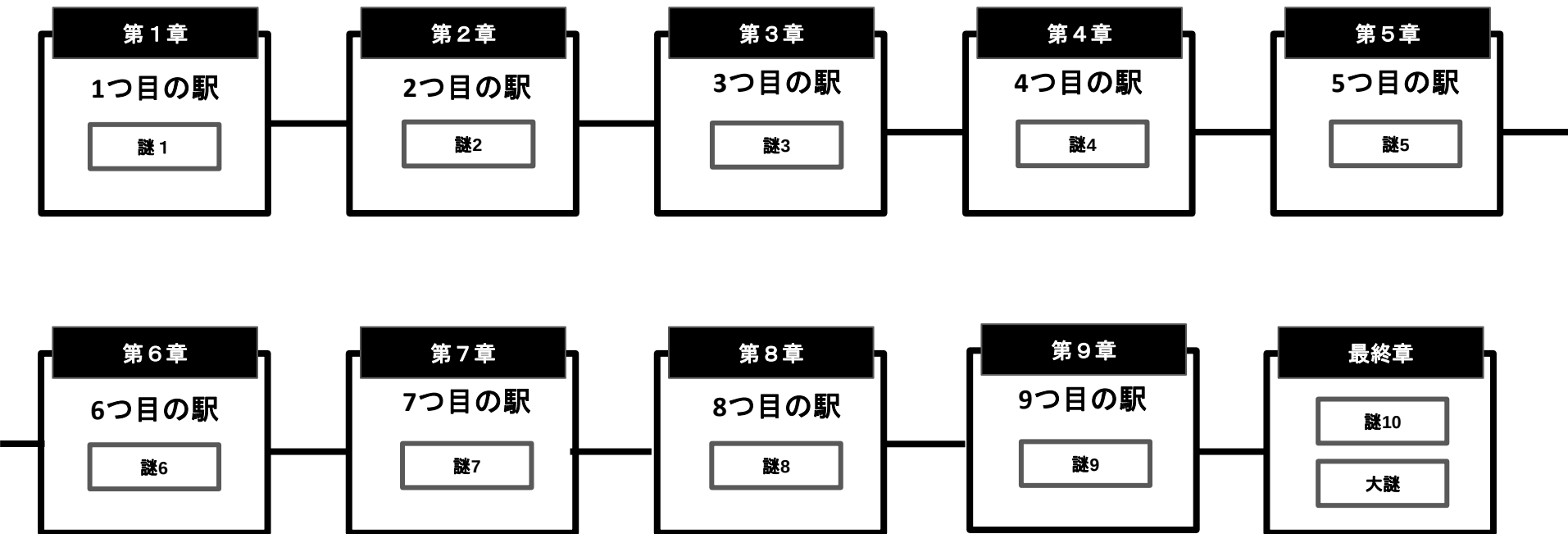
キット配布場所について

- ・松本市観光案内所(JR松本駅 改札前)
- ・糸魚川駅アルプス口観光案内所(糸魚川駅アルプス口1階)
- ・大糸線沿線の観光案内所 ほか



イベント全体構造

1つの駅につき1つの問題を解いてまとめ謎を解く「1章の物語」を体験していただきます。全9章仕立てのお話を体験していただき、最後の謎を遊んでいただきます。



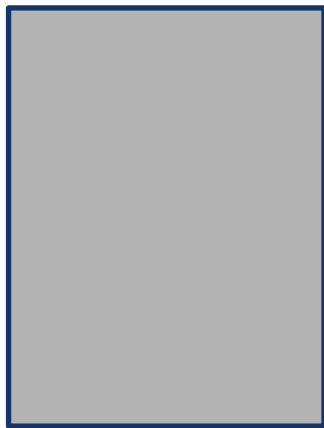
ゲーム進行について

冊子A



冊子Aにはストーリーと各駅の謎1問が記載されております。謎を解いてLINEで正誤判定を行います。

シール用紙



冊子Aで導かれた答えのシールを冊子Bに貼ります。
シールは全部で18種類。(再剥離)

冊子B



冊子Aで導き出した答えのシールを貼っていく。
9問分のシールを貼ると謎10が出題され、その後に最後の謎(大謎)が出題される。

キービジュアルについて

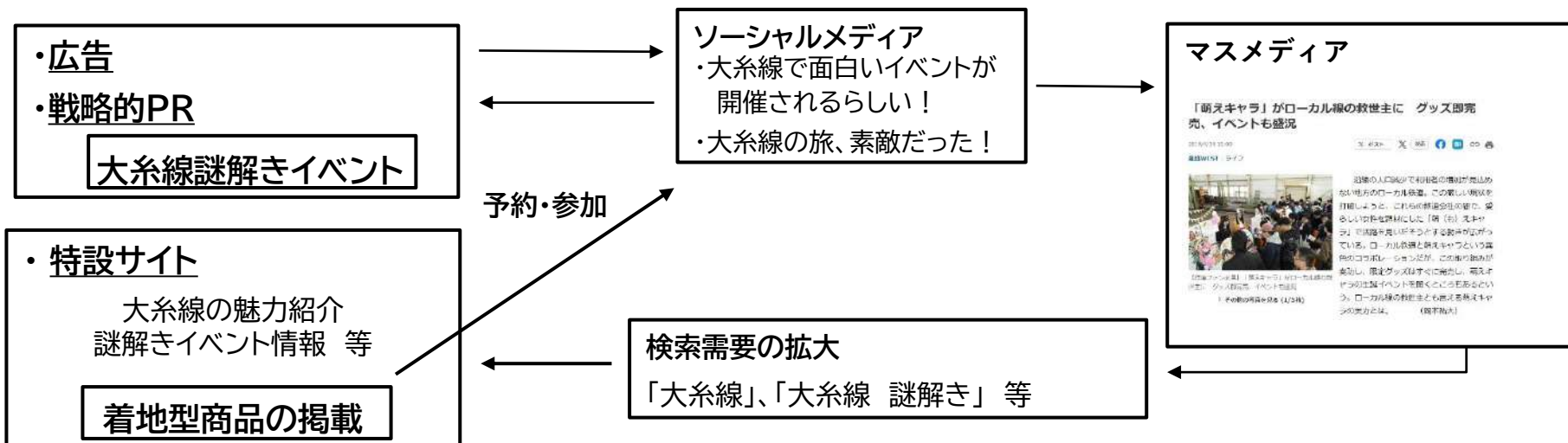
地域の皆様に愛されている電車の温かさと
車窓から見える北アルプスの壮大な景色の
美しさ(爽やかさ)を表現しました。



広告、PR宣伝計画

▼ 戦略

乗車数アップに即直結する「謎解きイベント」を広告、PRのメインに据え、話題を作り、大系線への関心層の拡大を図り、特設サイト、着地型商品への興味関心、販売へつなげる。



▼交通広告

▼JR糸魚川駅
デジタルサイネージ広告

▼JR糸魚川、富山、金沢、福井駅
A4フライヤー

▼京阪神エリア、金沢エリア
B1タイアップポスター広告

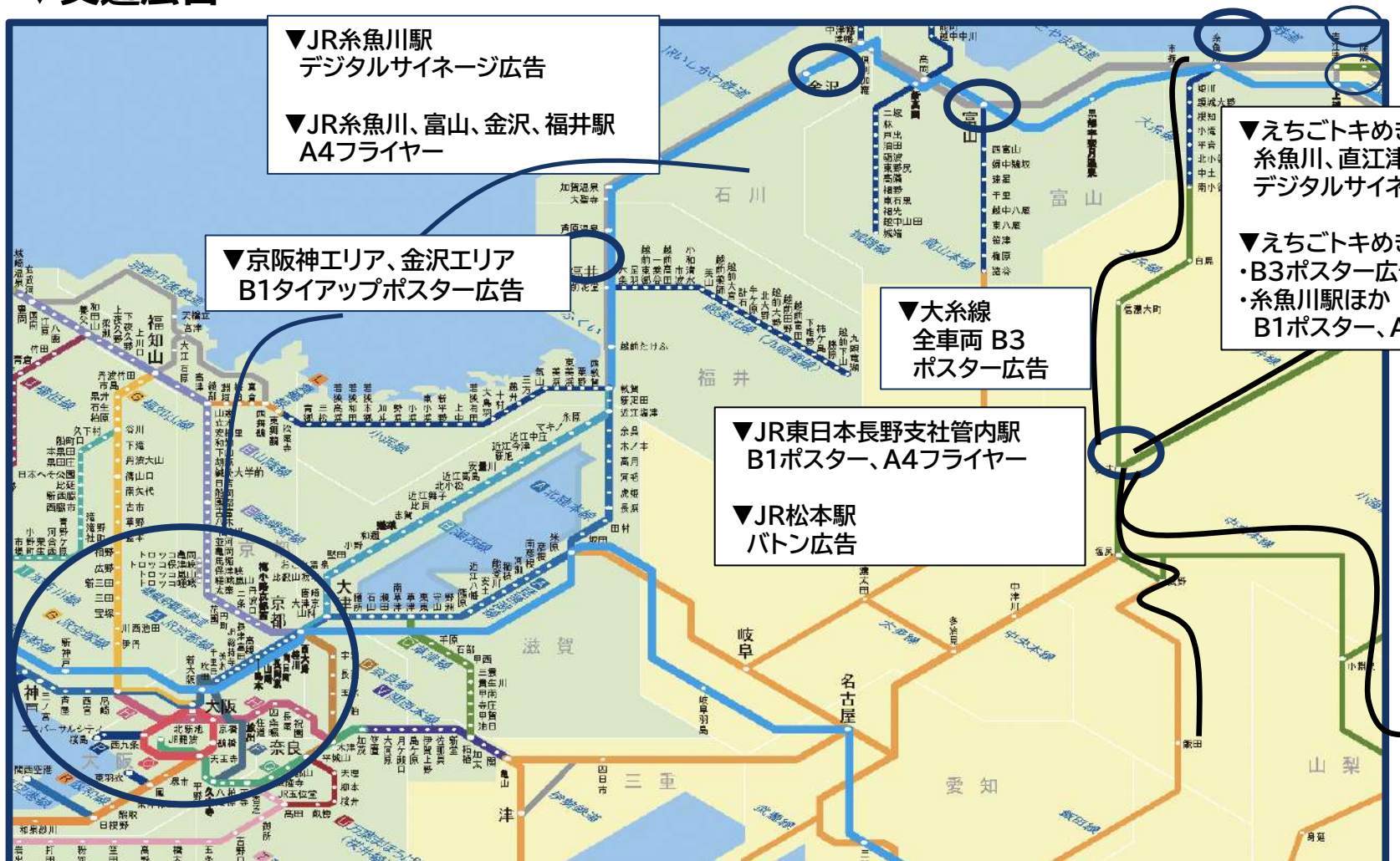
▼大糸線
全車両 B3
ポスター広告

▼JR東日本長野支社管内駅
B1ポスター、A4フライヤー

▼JR松本駅
ボタン広告

▼えちごトキめき鉄道
糸魚川、直江津、高田駅
デジタルサイネージ広告

▼えちごトキめき鉄道
・B3ポスター広告
・糸魚川駅ほか
B1ポスター、A4フライヤー





B1ポスター



B1ポスター
(JR西日本タイアップポスター)



B3ポスター(車内広告用)

▼雑誌広告



・「ご当地いま推し！」広告企画

巻頭3ページのうち1ページ(現地在住ライター等が大系線の情報を記事にして掲載)
・・・特設サイトのPR

・中面広告枠1P

・・・着地型商品プランの広告

2024年10月号(9月10日発売)

観光列車、どれに乗る？(列車の特集号のため、親和性高い)

▼ Web広告、SNS広告

謎解きイベント

7月21日～10月31日

Meta(Instagram)、X広告

特設サイト、着地型商品プラン

8月～10月

・Yahoo!検索広告

・Meta広告(Instagram、Facebook)



大糸線利用促進輸送強化期成同盟会

振興部会員 各位

株式会社フィールドデザイン

担当/長田 智之

大糸線特設サイトへの各団体等の着地型商品の掲載について

大糸線特設サイトでは、様々な「情報」に加え「観光コンテンツ」（旅行商品等）を通して大糸線の利用動機を喚起し、大糸線の利用促進を行います。

特設サイトを発信するにあたり、本事業で造成する着地型旅行商品に加え、各団体等が販売・PRする着地型旅行商品を、特設サイト内の「プラン紹介ページ」にて発信させていただきます。

つきましては、大糸線特設サイトへの掲載を希望する着地型旅行商品の情報がありましたら、下記により、情報を提供いただきますようご協力をお願いいたします。

記

■大糸線特設サイトに掲載する商品

大糸線沿線駅を「起点」若しくは「終点」とする着地型商品。

■掲載する商品

1. タクシーを利用する着地型商品
2. タクシー以外の着地型商品（サイクリング、バス、ボランティアガイド案内 等）

■着地型商品のご連絡について

- ① 8月 9日まで：商品情報（造成予定含む）をお寄せください。（様式任意）
- ② 8月16日 ：同盟会事務局と協議の上掲載する着地型商品を確定します。
- ③ 8月26日以降、随時商品掲載開始

《商品情報掲載のお問合せ先》

株式会社フィールドデザイン 旅行事業部 担当/長田（ながた）

電話：026-227-8955 メール：nagata@field-design.jp